

事務事業評価シート

令和 1 年度事後評価・決算

令和 3 年 2 月 22 日時点

事務事業名		コード	41100	海上公民館管理費	予算科目	会計	款	項	目	事業種別	社会教育施設班
基本施策		12		生涯学習の充実	根拠法令	社会教育法、旭市公民館の設置及び管理に関する条例、規則	10	4	7	☒ 主な事業	
施策の展開		24		生涯学習関連施設の充実	戦略事業	125				☐ 国土強靱化地域計画	
施策の展開		25		図書館及び関連施設の充実	戦略事業					☐ 新市建設計画	
										☐ 定住自立圏構想	
										☐ 主要事業	

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない				
☒ 単年度繰返	【維持管理業務】市民一人ひとりが、自ら学び自ら行動し、より良い生活や自己向上を高めるために、様々な学習機会を提供する場として、快適かつ安全で利用しやすい施設となるよう、公民館施設の維持管理及び改修を行い整備する事業。①乳幼児、高齢者、身障者が利用しやすい施設。②建築基準法、消防法等の法令に適合した安全な施設。③コスト削減、エコエネルギーに対応した施設。④情報の収集力の高いITに対応した施設を目指す。				
☒ 昭和 56 年度～	【貸館業務】一般団体、サークル活動等の(ホール、研修室4、和室3、多目的ルーム、陶芸室、ラポート24)貸館業務(開館時間 9時～22時 休館日 月・祝日・年末年始休館)。【図書貸出業務】図書の貸出、図書室の管理。				
☐ 開始年度不詳					
☐ 期間限定複数年度					
平成 年度～					
令和 年度まで					
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化		⑤ 事務事業に対する住民からの意見等		
社会教育法21条を根拠とし、昭和56年に事業開始。主に定期講座、一般サークルへの貸館、図書の貸出を行っている。昭和61年に展示閲覧室を増築している。	改修整備費用は多額となることが予想される。そのため費用の確保は困難であり、補助事業などの活用や低予算での整備が課題。		・利用者アンケートでは「ほぼ満足している」方が多い。 ・利用者アンケートでは「地元の公共施設として無くてはならない身近な施設として不可欠である」との意見が他地域に比べて多い。		

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(1年度の決算)			単位:千円	
1.賃金	3,014	臨時職員賃金		
2.需用費	4,372	消耗品、光熱水費、修繕料		
3.役務費	366	通信運搬費、手数料、保険料		
4.委託料	5,339	清掃、受付業務、樹木剪定、耐震調査、他		
5.その他	1,465	工事請負費、備品購入費、共済費、使用料賃借料、公課費		
② 特定財源の内訳(1年度の決算)			単位:千円	
1.国庫支出金				
2.都道府県支出金				
3.地方債				
4.その他	1,631	公民館使用料他		

事業費	費目内訳	1.賃金	千円	2,742	2,984	2,994	3,014	4,039
		2.需用費	千円	7,294	7,101	12,161	4,372	7,969
		3.役務費	千円	311	347	311	366	331
		4.委託料	千円	7,268	6,296	5,265	5,339	6,012
		5.その他	千円	11,778	20,436	673	1,465	236
	事業費計 (A)		千円	29,393	37,164	21,404	14,556	18,587
	財源	1.国庫支出金	千円					
		2.都道府県支出金	千円					
		3.地方債	千円	9,900	14,700			3,500
		4.その他	千円	1,789	6,344	1,534	1,631	1,680
5.一般財源		千円	17,704	16,120	19,870	12,925	13,407	

前年度増減理由	修繕料の減
---------	-------

従事職員数	常時	1人	最大	人	×	日	=	延べ	人
-------	----	----	----	---	---	---	---	----	---

前年度増減理由 修繕料の減

従事職員数 常時 1 人 最大 人 × 日 = 延べ 人

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

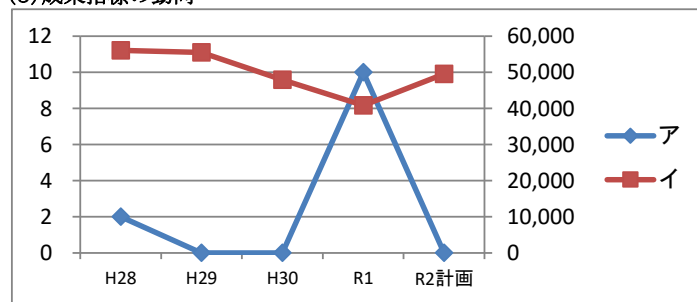
手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	1年度実績(1年度に行った主な活動)	ア 修繕回数	回	10	15	11	9	4
目的	照明・外壁・扉・ドア・窓等修繕工事 第1研修室空調改修工事	イ 貸館予約受付・申請数	件	494	466	356	382	450
	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
対象意図	・市民 ・文化団体・サークル ・安全に利用できる状態にする	ア 維持管理に関する苦情件数	件	2	0	0	10	0
	対象意図	イ 貸館延べ利用者数	人	56,079	55,468	47,939	40,845	49,500

(4) 事務事業優先度評価の結果

①成果優先度評価結果			成果向上余地		
			かなりある	ある程度ある	ほとんどない
施策貢献度	大きい				
	普通				
	小さい				⑨

②コスト削減優先度評価結果			コスト比率		
			下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
評価結果	成果優先度	①			
		②			
		③			
		④⑤			
		⑥			
		⑦⑧			
		⑨		(10)	

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難				
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)					
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値減＝成果向上	数値増＝成果向上	比較
【コメント】 (低下の場合、その理由)	成果指標ア	成果指標イ	低下	低下	成果動向
③ 今年度取組事項 (2年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容	今後の方向性	現状維持	見直し
	令和2年7月末	空調改修工事	令和2年度	第3・第4研修室・ホール空調機改修工事・屋上防水工事	